

ステレオパワーアンプ OE-S1010

弊社製品をお買い求めいただきまして
まことにありがとうございます。

安全上のご注意（必ずお守りください）

- ご使用前に必ず、この取扱説明書の「安全上の注意」と取扱に関する説明をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、必ず保管してください。

■ 図記号について

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容です。	 禁止	この表示はしてはいけない「禁止」の内容です。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。	 お願い	安全に使用していただくために理解していただきたい内容です。
 警告	万一次の異常が起きたら使用をやめただちに弊社までご連絡ください。 ●煙が出ている、変なにおいがするとき。 ●さわれないほど熱くなっているとき。	 分解禁止	本製品のカバーを外したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。
 禁止	本機をぬれた手でさわったり、水などの液体がかからないようご注意ください。火災・感電の原因となります。	 禁止	本製品の通風孔などから、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。火災・感電の原因となります。
 注意	本機後面のACコンセント容量は200Wです。接続機器の容量を確認の上、ご使用ください。	 禁止	本機は精密な電子機器ですので、落としたり強い衝撃を与えるような取り扱いはしないでください。
 注意	本機に接続するスピーカの定格入力、インピーダンスを確認して正しく接続してください。	 お願い	スピーカ・コードは確実にスピーカ接続端子に接続してください。芯線が接触不良を起こすと音声が聞こえなくなる場合があります。また芯線がシャーシに触れると故障の原因となります。

保証書

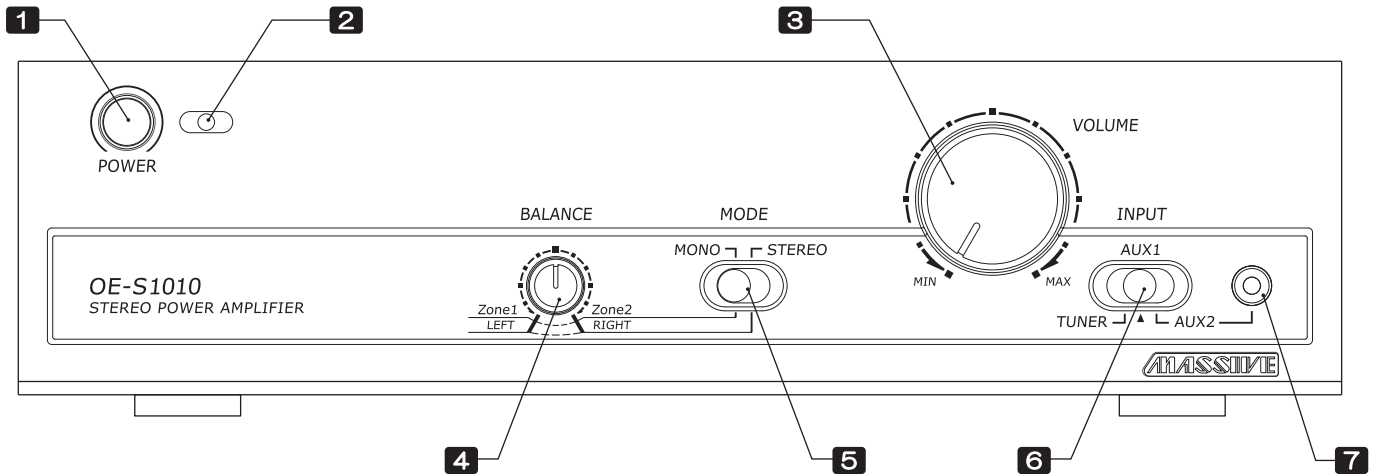
品番	OE-S1010	保証期間	お買上日 年 月 日より 1年間
お客様	ご署名 TEL 様 ご住所	販売店	店名・住所 (印)

- 本書記載の保証期間内において、取扱説明書、本体貼付ケラベルなどの注意事項に従った正常な使用状態で故障した場合に無償修理いたします。
- 保証期間内であっても次の場合は有償修理となります。
 - 保証書のご提示が無い場合。
 - 保証書にお買上日、お客様名、販売店名の記入が無い場合または文字が読み取れない場合。
 - ご使用の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買上後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷。
 - 火災、地震、水害、雷害、などによる故障及び損傷。
 - 本製品に接続している機器故障に起因する故障。
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan

* この保証書は本書に明記した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合、販売店もしくは弊社にお問い合わせください。

各部の名称とはたらき（前面）

前面パネルの操作部



1 電源スイッチ

電源の入/切をします。

2 電源ランプ

電源が入っている時に赤く点灯します。

3 音量調整ボリューム

スピーカの音量を調整します。

4 バランスボリューム

(LEFT/RIGHTおよびゾーン1/ゾーン2)

- ステレオアンプとしてご使用の場合：
⇒ 左右のスピーカの音量バランスを調整します。
- モノラルアンプとしてご使用の場合：
⇒ ゾーン1のスピーカと(別のエリアの)ゾーン2のスピーカの音量バランスを調整します。

5 モードセレクト

左右のスピーカの音をモノラルにするかステレオにするか選択します。

6 入力セレクト

TUNER/AUX1/AUX2の入力信号を選択します。

7 AUX2ジャック(前面補助入力)

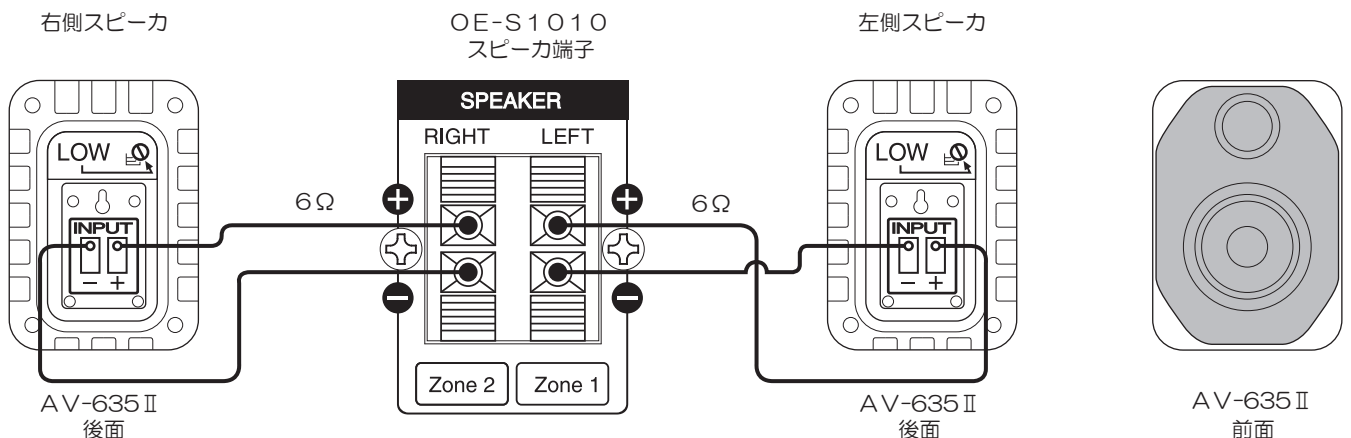
- AUX2の入力は前面パネルのジャックで行います。(Φ3.5ミリステレオジャック)
- 裏面パネルからの入力はTUNER/AUX1になります。(RCAピンジャック)

ステレオとして使用する場合のスピーカの接続

AV-635 II を左右に各1台接続する例

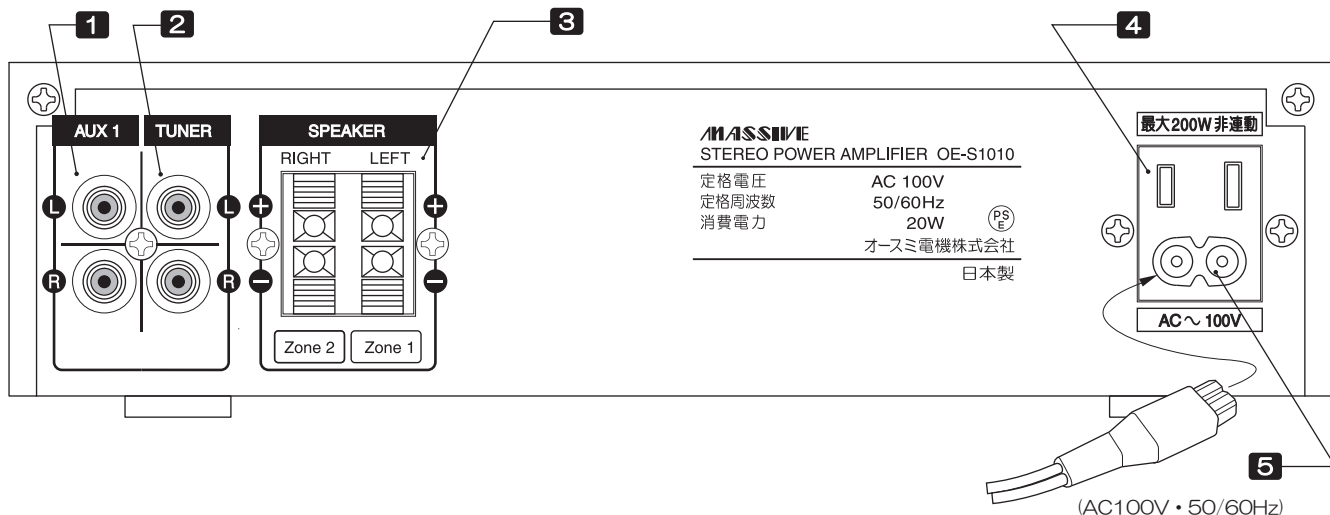
- 主にステレオとして使用する場合の接続方法です。
モノラルで聞く場合はモードセレクトをモノラル側にします。

※ AV-635 II 後面の切替スイッチは6Ωでご使用ください。



各部の名称とはたらき（後面）

後面パネルの接続部



1 AUX1入力端子 (L/R)

CDプレーヤ等の外部入力用です。
(RCAピンジャック)

2 TUNER入力端子 (L/R)

オーディオチューナー等の入力用です。
(RCAピンジャック)

4 ACコンセント

チューナ等の他の機器の電源端子として
最大200Wまで利用できます。
電源スイッチとは連動していません。

3 スピーカ端子 ※本機はロー・インピーダンス専用です。

(LEFT/RIGHT および ゾーン1/ゾーン2)

(1)本機をステレオアンプとして使用するとき、全面に向かって左側のスピーカを
LEFTに接続し、右側のスピーカをRIGHTに接続します。

(2)本機をモノラルアンプとして使用するとき、1エリアのスピーカを
ゾーン1に接続し、別のエリアのスピーカをゾーン2に接続します。

※本機はロー・インピーダンス専用です。

(インピーダンスは左右共、 $3\Omega \sim 16\Omega$ で使用できます。)

5 電源コード挿し込み口

付属のACコードのジャックを挿し込み
ます。

モノラルとして2つのゾーンで使用する場合のスピーカの接続

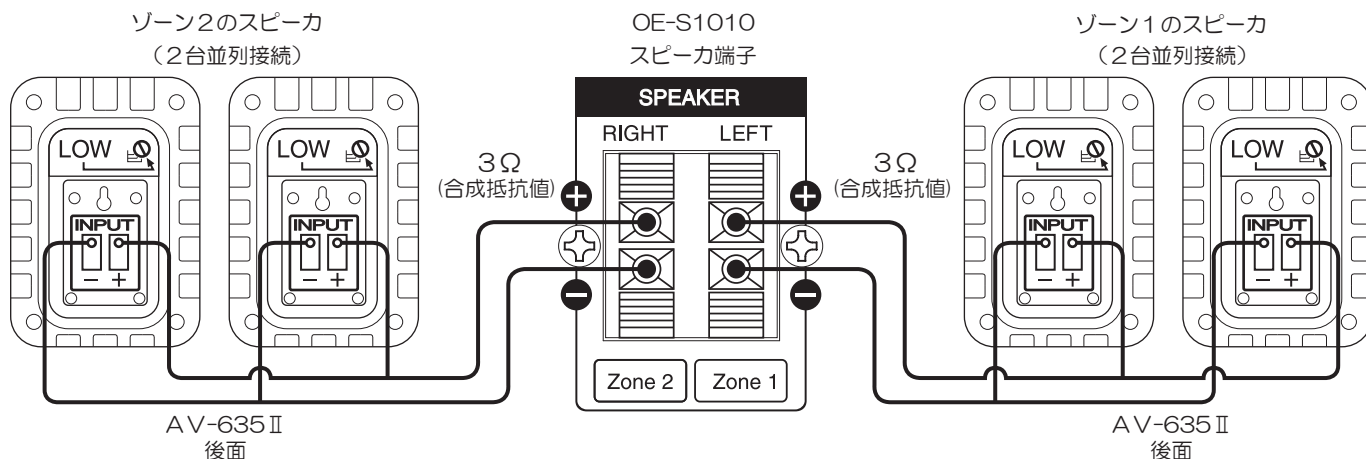
AV-635 II を各ゾーンに2台ずつ接続する例

- ゾーニングでの配線を前提としていますのでモードセクタはモノラル側でご使用ください。
合成抵抗は 3Ω になりますが、OE-S1010は 3Ω からの負荷インピーダンスに対応しますので、このような並列接続も可能です。

※ AV-635 II 後面の切替スイッチは 6Ω でご使用ください。

- ご注意：並列接続の場合は合成抵抗が 3Ω 未満にならないように接続してください。

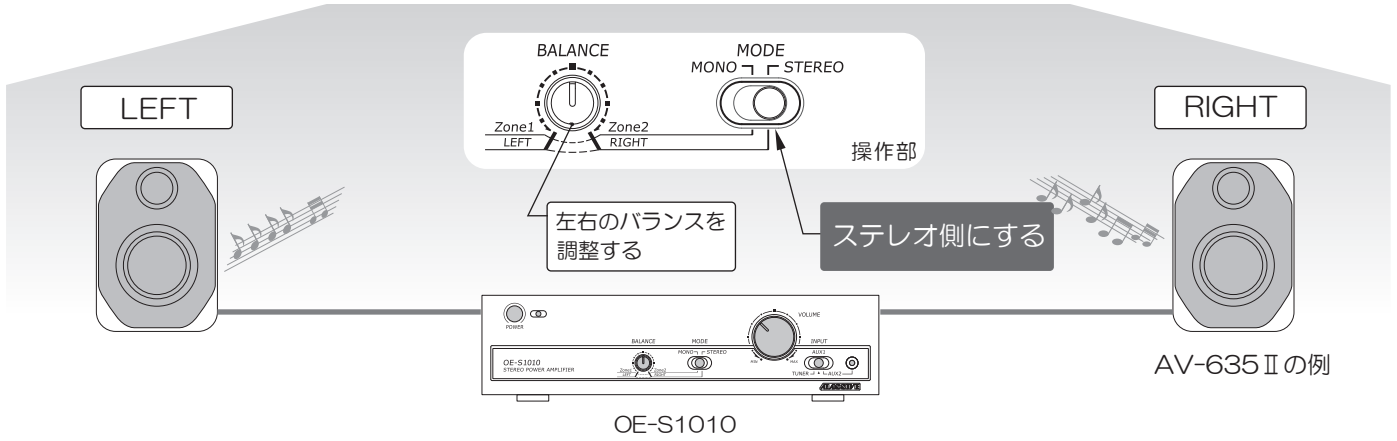
例えば 4Ω のスピーカを2台接続した場合は 2Ω になり、OE-S1010の負荷インピーダンスの 3Ω より小さくなりますのでアンプの故障の原因になります。



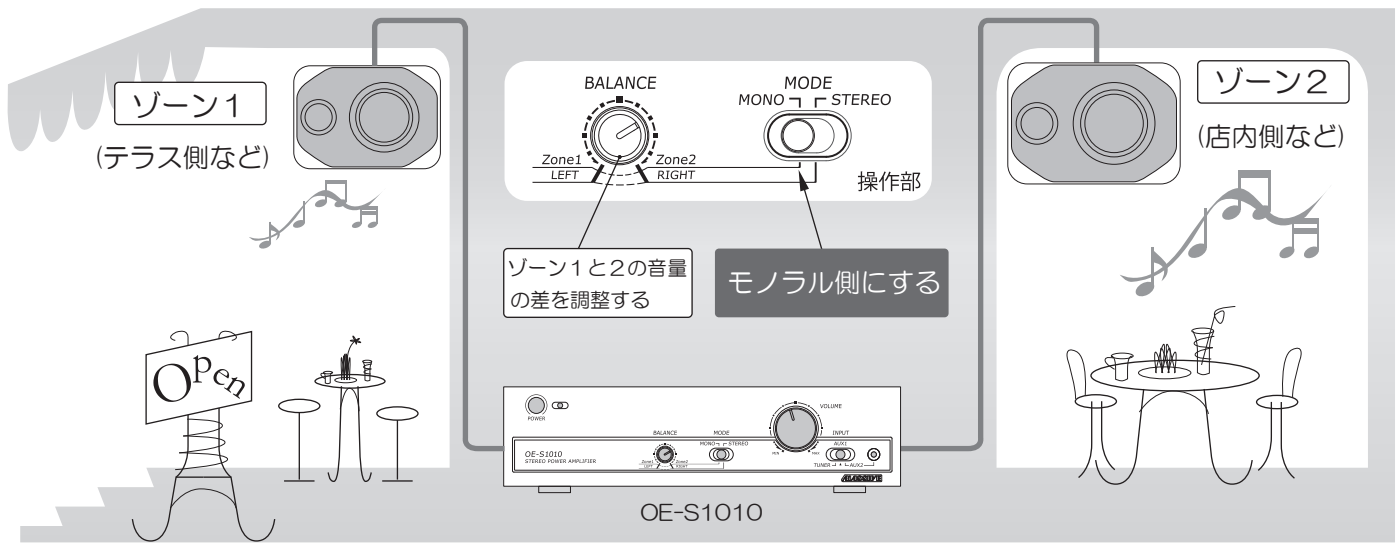
ステレオモードとモノラルモードの特長的な2つの使い方

本機はステレオ音源をモノラルにもできるモードセクタを備えていますので、一般的なステレオアンプとしての使い方の他に2つのゾーンに同じBGM（モノラル）を流して音量を個別にコントロールできるなどの便利な機能があります。

- ステレオアンプとしてご使用の場合：モードセクタをステレオにして左右のスピーカの音量バランスを調整します(全体の音量は音量調整ボリュームで行います)。



- モノラルアンプとしてご使用の場合：モードセクタをモノラルにしてゾーン1及びゾーン2のスピーカの音量バランスを調整します(全体の音量は音量調整ボリュームで行います)。



製品仕様

製品名	ステレオパワーアンプ OE-S1010		
定格電圧・周波数	交流 100V・50/60Hz	動作表示	電源 ON: LED 赤
消費電力	20W (電気用品安全法による表示)	予備コンセント	200Wまで/電源スイッチと非連動
最大出力	10W+10W	使用温度範囲	-10℃~50℃
周波数特性	30Hz~35kHz	外形寸法	巾250×高さ67.5×奥行185 (mm・最大寸法)
入力感インピーダンス	TUNER : 150mV 10kΩ 不平衡	質量	2.0kg
	AUX1 : 150mV 10kΩ 不平衡		
	AUX2 : 150mV 100Ω 不平衡		
出力負荷インピーダンス	3~16Ω	外装材質	フロントパネル : ABS樹脂(シルバー塗装) カバーキャビネット : 塗装鋼板(黒)
S/N比	70dB	付属品	シャーシ : ボンデ鋼板 ACコード / 取扱説明書

*この取扱説明書の記載内容は、2010年2月現在のものです。 *本品の仕様および外観は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。